

### 今月の内容

1面：タッチフット、サッカー  
8面：不動産業社倒産など

神戸大学ニューズネット

# NEWS NET

©神戸大学ニューズネット委員会 http://www.std.kobe-u.ac.jp/newsnet/  
関西学生報道連盟共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-21-9-502  
電話06-6307-1315 FAX 06-6307-1316 メール newsnet@std.kobe-u.ac.jp

バイト探しに  
この一冊!!

アルバイトを見つけるパーママガジン

FROM A

毎週の発売 定価200円

7月号

## 2000年シドニー五輪

### 関西の吹奏楽部

# 参加の計画白紙に 地元住民の反対で

シドニー五輪組織委員会(SOCCO)は六月二十四日の理事会で、来年九月十五日に行われる開会式で、当初計画していた日本代表団三千人によるマーチングバンドの構成変更を公表した。

当初は米国から三千人、日本から二百人が参加する予定だったが、地元のアジアからの参加は五百人だったため、同国の音楽関係者やマスコミなどが反発。こうしたことから理事会で構成メンバーの変更に至った。

このバンドには、神戸大や阪大などの学生の参加が予定されていた。

参加の打診は、関西学生吹奏楽連盟を通じて昨年行われた。今年八月にはメンバーが決まる予定で、同連盟では実行委員会を立ちあげるなど、参加に向けて準備を進めていたが、六月二十五日の新聞報道で計画の見直しを知った。

Gからの正式な連絡はまだ受けておらず、現在確認を急いでいる。担当者の蔵地祥子さん(桃山大・文・三年)は「計画の中止が本当だとしたら非常に残念だし、ながらも、今後このような計画があれば、積極的に参加していきたい」と話した。

# タッチフット日本一 やったぜROOKS



悲願の日本一を決めて、喜びあふれるタッチフット・神戸大ROOKS(5月29日 横浜スタジアムで 撮影=須田鉦太郎)

五月二十九日、横浜スタジアムで第八回シユガポウル・日本タッチフット選手権が行われ、レディースの部決勝では関西学生下ノナメント二位の神戸大が同ノナメント一位の聖和大と対戦した。

神戸大は序盤、聖和大に三度のダウン更新の後、QのTDパスとTFPが飛び出し7-0と先制した。

第二Qに入っても神戸大の勢いは止まらず、東本のパスを受けたG鈴木がTD(TFPは決まらず)で六ポイントの13-7とし、前半をリードした。

第三Q、神戸大は無得点だったものの、CB三好がディフェンス陣が聖和大のオフェンスの動きを消し、無得点に抑えた。

そして、第四Q、神戸大は第三Qで獲得した攻撃権をそのまま保ち、二度目のダウン更新後、第四ダウンで聖和大ゴール前九ヤード地点から、またも東本が飛び込んでTDを奪い、20-7と突き放す。聖和大はこの後、神戸大ゴール十ヤード地点に迫られるが、CB吉永のインターセプトでこのピンチを脱し、そのまま逃げ切って初優勝を決めた。

## 18連覇なるか 二三商戦、一橋大で開幕

神戸大、大市大、一橋大の旧制商業大学の定期戦「第三十九回三大学体育大会」(旧三商大戦)が六月四日に開幕。一橋大の兼松講堂前で開会式が行われた。

「自分の大学が勝つという意気込みで、若い力を存分に発揮してほしい」という大会長の石弘光・一橋

大学長の挨拶で開会式は始まった。神戸大は十七年連続で総合優勝を果たしているため、他の二大学の目標は「打倒神戸大」これに對して、神戸大の体育会幹事長の古川雄一さん(法・三年)は「神戸大の強さの秘訣は団結力として、今年も総合優勝はいただきます。もちろん十八連覇でしょう」と自信を見せた。

大会委員長の藤原周作さん(一橋大・社・三年)は「三商戦の各種目の試合は年々、一橋大を中心に行われる。」

「伝統あるこの行事をさらに発展させたい」と話す。しかし、体育会に所属していない学生は、この三商戦にほとんど関心がないのが現状だ。一橋大の体育会幹事長、田谷昭一さん(商・四年)は「大学全体が盛り上がるようにまとめるのが僕らの役目。今年ががんばりますよ」と意気込みを見せた。

「伝説あるこの行事をさらに発展させたい」と話す。しかし、体育会に所属していない学生は、この三商戦にほとんど関心がないのが現状だ。一橋大の体育会幹事長、田谷昭一さん(商・四年)は「大学全体が盛り上がるようにまとめるのが僕らの役目。今年ががんばりますよ」と意気込みを見せた。

三商戦の各種目の試合は年々、一橋大を中心に行われる。



三商戦、今年は『敵地』一橋大での開催。応援団の交歓演舞などが行われた。(6月24日 一橋大で 撮影=大串真紀)

「伝説あるこの行事をさらに発展させたい」と話す。しかし、体育会に所属していない学生は、この三商戦にほとんど関心がないのが現状だ。一橋大の体育会幹事長、田谷昭一さん(商・四年)は「大学全体が盛り上がるようにまとめるのが僕らの役目。今年ががんばりますよ」と意気込みを見せた。

「伝説あるこの行事をさらに発展させたい」と話す。しかし、体育会に所属していない学生は、この三商戦にほとんど関心がないのが現状だ。一橋大の体育会幹事長、田谷昭一さん(商・四年)は「大学全体が盛り上がるようにまとめるのが僕らの役目。今年ががんばりますよ」と意気込みを見せた。

「伝説あるこの行事をさらに発展させたい」と話す。しかし、体育会に所属していない学生は、この三商戦にほとんど関心がないのが現状だ。一橋大の体育会幹事長、田谷昭一さん(商・四年)は「大学全体が盛り上がるようにまとめるのが僕らの役目。今年ががんばりますよ」と意気込みを見せた。

水球2位  
1部で健闘中  
関西学生水球春季リーグが六月二十七日京大と天市大で行われた。一部リーグで立命館二勝をあげ、依然首位の座をキープ。次いで神戸大、関学が二位の座をめぐり激しく競り合っている。現在神戸大は五勝三敗勝ち点十八で、一部リーグ二位と健闘中。

自由劇場  
6月公演  
自由劇場による六月公演「カラルメリイ」がオホヨ一いつもの軽微致命傷の朝一が、六月二十五日から二十八日にかけて大甲台講堂で行われた。ナンセンスコメディで、観客を夢と現実の交錯する不条理世界に引き込んだ。

はちの巣座  
6月公演  
六月十九、二十日の二日間、尼崎ヒッコロシアターではちの巣座が「秘密探偵」を公演。テーマは「今」に風を吹かせる。演出の辻真由美さん(法・三年)は「明日は何かがある」という現在には何かがあるのか」と舞台のねらいを話した。

立花隆さんが記念講演  
神戸大生に向けて「二十歳前後というのは人の能が最も活性化しているとき。受験勉強の十倍勉強しなさい」というメッセージを残した。

伏流水  
毎日決まった時間に食事を三回摂らない、朝日と共に眠って西日で起床する、ほとんど体を動かさない、不健康な日々を送っていることはよく自覚している。しかし、睡眠時間に関しては健康的だ。一人暮らしをしていると、怠惰な生活に歯止めがかからない。毎朝きちんと起きなくても母親がおこしに来るわけでもない。一週間くらい大学で顔を見ない友人がいたって「いつものこと」と、誰も気に留める様子はない。こんな生活を送っている。下宿で突然倒れたら、発見されるのは一週間くらい経った後。で、都会の死角、下宿で女子大生が孤独死「なんて見出しで新聞に載るんだろうな」と少し不安にかられる。▽本当に何の縛りもなく、完全に自由な時間の中にいる。三年寝太郎は三年だったが、大学は四年もあるわけだから、やっぱり強固な意志を持つた人か、根っからの怠け者でない限りは、「完全に自由」な時間を与えられると、少なからず戸惑って、何か始めてしまうことになる。▽それで今、私は新聞を作っている。まさか自分がこんなことしているなんて、昔からは想像もつかなかった!

部員急募  
わたしたちと一緒に、取材したり編集したり写真とったりしませんか? やさしい女性委員長が懇切丁寧に指導します。もちろん男女不問!

お問い合わせ  
090・4656・9141 (栢谷)

神戸大学ニューズネット  
NEWS NET

# 神戸大サヨナラ負け 神京戦、今年は京大で



神戸大は3-4のサヨナラ負け。(6月12日京大  
吉田グラウンドで 撮影=矢吹大祐)

硬式野球の神京戦が六月十二日に京大吉田グラウンドで行われ、神戸大は3-4で京大に惜敗した。通算成績は神戸大の十三勝十二敗一分となった。  
当日は雨の心配も取り越した。試合は行われ、神戸大は応援バスツアーを企画し、約五十人の一

六月六日、都賀川公園で「灘チャレンジ'99」が開催された。神戸大生による震災復興イベント、通称「灘チャ」も今年で五年目を迎えた。規模は年々増え、お祭り、街の復興を物語るようなものがあった。  
当日は天気にも恵まれ、多くの人が訪れた。川辺では子供が水遊びをする場面も。模擬店の出店数は過去最高の約七十で、六甲学院、養育高校や近畿大学な

## 5年目、灘チャレンジ 都賀川公園で開催

た。しかし七回裏、同点に追いつかれ、最終九回表神戸大はタッチアウトで点が入らず。その裏の京大の攻撃、四球が続き、押し出しの満塁。犠牲フライが打ち上がった。その瞬間、神戸大の

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

五月十七日、国際文化学食堂が八回転している状況。部B一〇九教室、生協の第が示された。生協は「緊急四十三回通常総代会が行われ、大学との意見交換や学部の視察を行うなど、積極

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

関西学生サッカー春季リーグ一部、二部入れ替え戦は六月二十日、二十七日、鶴見緑地競技場で行われた。  
第一試合、前半二十二分に右サイドからのスロイオンをMF有我がヘディングであわせてFW大上がオーバーヘッドシュートでゴールを決めた。  
後半は関大が前半の善き返しを測り五十一分に角野、七十二分に津村が立て続けにゴール、八十分にはMF山下がFKで決定打の4点目を入れた。結果神戸大は関大に1-4で大敗。しかし今井聡主将は「まだ次がある」と第二戦に望みを託した。  
そして第二戦、関大が前半十八分、MF池田のゴールで先制。もうあとがない神戸大も、負けじと三十一分MF曾我部がエリア左からのゴールを決める。後半は終盤神戸大のペースで試合は展開。六十九分にFW大上がゴールを決め、結果2-1で神戸大が勝利を収めた。  
第一戦と合わせた得失点差で、神戸大は一部昇格の悲願は達成出来なかった。「メンバーの総力を挙げた」と神戸大の青山隆監督。一部昇格は逃したが、「秋季リーグは期待してほしい」と話した。今井聡主将は「もう一歩のことだったのだが...。また一から出直しです」と悔しそうな様子をみせた。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りにしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りをしていきたい」と希望を語った。

# 被害総額は3千万円 不動産業社倒産、弁済もままならず

大学生の下宿仲介を行ってきたミッキーハウジング株式会社(灘区、秋篠義一社長)が、松蔭女大生や神戸大生を約六十人の敷金や家賃一ヶ月分を家主に渡さないまま、今年三月末に倒産。学生は入居のため敷金を払い直すなどの被害を受けた。被害総額は三千万円にのぼる見通し。  
被害者からは「計画倒産ではないか」「たまたま取られた」「たまたま取られた」との声も上がっており、警察へ被害状況を届け出ている。兵庫県警捜査第一課は「事実を把握しており、現在捜査中」としている。

同社が加盟していた神戸法人全日本不動産協会では「倒産一件につき二十万円を上限に損害を弁済しているが、今回の件に関しては調査中のため、まだ補償は行っていない。また同協会への申し出は、六月十八日現在まで五十三件、総額は三千万円にのぼるため、全員への補償はできない見通しだ」という。同協会では「今回のように大規模な倒産は初めて」としている。  
被害に遭った学生は、合格発表が終わった後の二、三月後半に契約。「早く決まないと物件がなくなるなど」と急がされ、灘区のワン

ルूमマンションに決めた。しかし契約書は「後から郵送」とその場では渡されず、結局契約書は届かないままだった。  
三月の末、鍵を同社に取りに行くと、五、六人いたはずの社員は姿を消して、事務所に社長一人。「部屋の鍵は他の業者に取りに行くように」と言われた。同社に対する不信感ののり「今考えれば不審な点は多かった」としながらも「とらえずに入居できたので、新居で生活を始めた。これから数日後、入学の直前になって、ポストに契約金を催促する文書が投函

生活科学センターは、不動産の契約に際して気を付ける点として、敷金や礼金の払い込みと同時に鍵を要求で相談を受け付けている。  
不審な点は、悪徳商法一〇番(兵庫県警)078・371・9100、または神戸生活科学センター078・3600・8530などで相談を受け付けている。

す。契約を急がせる業者には注意する、などを挙げている。  
六甲登山口にある同社の事務所には今も看板が掲げられたままだ。(6月23日 撮影=柄谷亜紀子)

# サッカー1部昇格ならず 入れ替え戦で関大に敗れる

関西学生サッカー春季リーグ一部、二部入れ替え戦は六月二十日、二十七日、鶴見緑地競技場で行われた。  
第一試合、前半二十二分に右サイドからのスロイオンをMF有我がヘディングであわせてFW大上がオーバーヘッドシュートでゴールを決めた。  
後半は関大が前半の善き返しを測り五十一分に角野、七十二分に津村が立て続けにゴール、八十分にはMF山下がFKで決定打の4点目を入れた。結果神戸大は関大に1-4で大敗。しかし今井聡主将は「まだ次がある」と第二戦に望みを託した。  
そして第二戦、関大が前半十八分、MF池田のゴールで先制。もうあとがない神戸大も、負けじと三十一分MF曾我部がエリア左からのゴールを決める。後半は終盤神戸大のペースで試合は展開。六十九分にFW大上がゴールを決め、結果2-1で神戸大が勝利を収めた。  
第一戦と合わせた得失点差で、神戸大は一部昇格の悲願は達成出来なかった。「メンバーの総力を挙げた」と神戸大の青山隆監督。一部昇格は逃したが、「秋季リーグは期待してほしい」と話した。今井聡主将は「もう一歩のことだったのだが...。また一から出直しです」と悔しそうな様子をみせた。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りをしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りをしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りをしていきたい」と希望を語った。

「震災を体験した学生がいなくなっても、代わって受け継がれていくことが大切」という声がかかった。  
実行委員長の石田篤史さん(理二・二年)は「学生が地域に関わることで、良い機会」として、「今後は対象を灘区以外にも広げて、神戸市に認められるような祭りをしていきたい」と希望を語った。